

平成18年度
来函観光入込客数推計

函館市商工観光部観光振興室観光課

平成18年度来函観光入込客数推計

1 目的

本市の観光に関する諸資料とするため、平成18年度における来函観光入込客数、交通機関別入込数などの推計をまとめた。

2 観光入込客数の概要

平成18年度における観光入込客数は、約486万5千人で、前年度に比べ約2万1千人(0.4%)の増となり、平成15年度から3年連続してきた減少に歯止めが掛かった。

上期(4月～9月)は、前年度同期に比べ約4万6千人(1.4%)増の約330万5千人であったが、下期(10月～3月)については、前年同期に比べ約2万4千人(1.5%)減の約156万人となった。

交通機関別の内訳では、JR、フェリー、バスおよび乗用車は、前年度に比べ増加したが、航空機については減少した。

3 観光入込客数の傾向

総体的には、春先の天候不順や、記録的な暖冬など天候の影響のほか、引き続き旭山動物園や、世界遺産に登録された知床などの人気が続いているなど、地域間競争が激化している中で、新五稜郭タワーが約112万人を集客したほか、JR津軽海峡線による入り込みが好調を維持したことにより、本市への入込客数は微増となった。

なお、交通機関別では、次のような変化がみられた。

(1) 航空機については、国内路線での観光客がほぼ前年並みで推移したが、海外路線では、平成18年6月に函館・ソウル間の国際定期航空路線が開設されたほか、平成19年2月にはユニ航空が函館・台湾間に国際チャーター便を就航させたものの、平成18年7月に新千歳・台北間に国際定期航空路線が開設されたことに伴い、台湾からの国際チャーター便が減少したため、総体では前年度に比べ5.6%の減となった。

(2) JRについては、東北新幹線を利用した関東圏からの観光客の増加や、JR東日本が発売していた「大人の休日パス」が好評であったことなどから、JR津軽海峡線が前年度に比べ6.0%の増となった。

また、フェリーについては、観光客船の寄港が増加したことにより前年度に比べ2.5%の増となった。

平成18年度来函観光入込客数推計

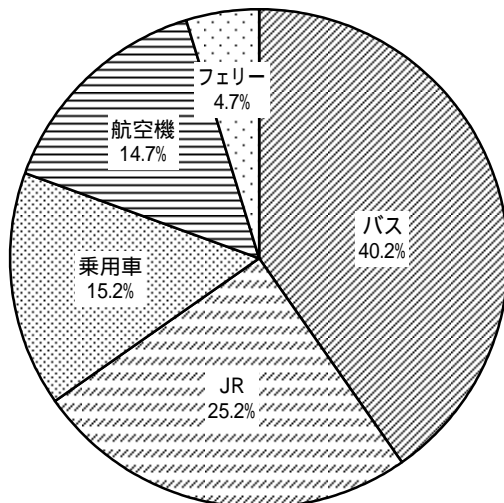
交通機関別観光客数

上段：平成18年度

下段：平成17年度

順位	交通機関	観光客数(千人)		前年度対比	交通機関別構成比
1	バス	18	1,956.0	(%)	40.2
		17	1,953.8	100.1	40.3
2	JR	18	1,227.0	103.9	25.2
			海峽線 624.8	106.0	12.8
		函館本線 602.2	101.9	12.4	
		17	1,180.9	/	24.4
海峽線 589.6	/		12.2		
函館本線 591.3	/	12.2			
3	乗用車	18	738.0	101.3	15.2
		17	728.4		15.0
4	航空機	18	715.7	94.4	14.7
		17	757.8		15.7
5	フェリー	18	228.1	102.5	4.7
		17	222.5		4.6
合計		18	4,864.8	100.4	100.0
		17	4,843.4		100.0

交通機関別構成比



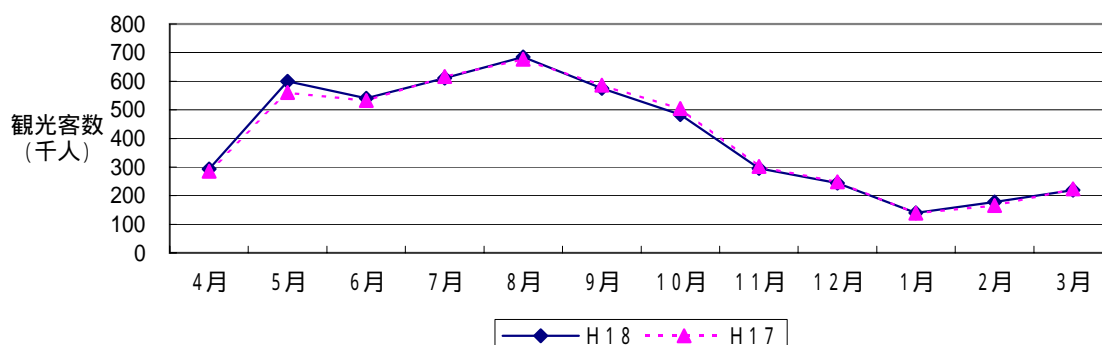
月別，道外・道内別，宿泊・日帰り別観光客数

上段：平成18年度

下段：平成17年度

(単位:千人)

区 分	観 光 客 数				宿 泊・日 帰 り 別		
	道 外	道 内	計	前年度対比	宿 泊	日 帰 り	
4 月	18	188.8	104.4	293.2	102.7	145.7	147.5
	17	185.1	100.4	285.5		141.6	143.9
5 月	18	382.3	217.8	600.1	107.0	363.0	237.1
	17	352.9	208.2	561.1		350.4	210.7
6 月	18	353.3	186.6	539.9	101.3	331.5	208.4
	17	347.6	185.2	532.8		327.2	205.6
7 月	18	404.2	207.1	611.3	99.1	354.3	257.0
	17	410.1	206.8	616.9		358.6	258.3
8 月	18	432.7	252.2	684.9	101.2	450.8	234.1
	17	432.0	245.0	677.0		454.9	222.1
9 月	18	382.9	192.6	575.5	98.2	353.0	222.5
	17	392.7	193.4	586.1		373.1	213.0
上 期	18	2,144.2	1,160.7	3,304.9	101.4	1,998.3	1,306.6
	17	2,120.4	1,139.0	3,259.4		2,005.8	1,253.6
構成比 (%)	18	64.9	35.1	100.0		60.5	39.5
	17	65.1	34.9	100.0		61.5	38.5
10 月	18	338.8	144.4	483.2	95.8	324.2	159.0
	17	355.5	149.0	504.5		335.3	169.2
11 月	18	212.9	82.7	295.6	97.8	225.7	69.9
	17	218.9	83.3	302.2		240.9	61.3
12 月	18	179.4	65.0	244.4	98.2	180.7	63.7
	17	184.1	64.8	248.9		197.1	51.8
1 月	18	95.3	44.3	139.6	100.4	104.0	35.6
	17	96.3	42.7	139.0		109.6	29.4
2 月	18	125.8	52.1	177.9	107.4	142.3	35.6
	17	116.3	49.4	165.7		131.6	34.1
3 月	18	141.9	77.3	219.2	98.0	132.7	86.5
	17	145.6	78.1	223.7		135.8	87.9
下 期	18	1,094.1	465.8	1,559.9	98.5	1,109.6	450.3
	17	1,116.7	467.3	1,584.0		1,150.3	433.7
構成比 (%)	18	70.1	29.9	100.0		71.1	28.9
	17	70.5	29.5	100.0		72.6	27.4
合 計	18	3,238.3	1,626.5	4,864.8	100.4	3,107.9	1,756.9
	17	3,237.1	1,606.3	4,843.4		3,156.1	1,687.3
構成比 (%)	18	66.6	33.4	100.0		63.9	36.1
	17	66.8	33.2	100.0		65.2	34.8



年度別観光入込客数の推移（参考）

（単位：千人）

年 度	上 期	下 期	合 計	前年度対比
平成9年度 （1997）	3,816	1,486	5,302	101.5
平成10年度 （1998）	3,844	1,548	5,392	101.7
平成11年度 （1999）	3,802	1,505	5,307	98.4
平成12年度 （2000）	3,324	1,561	4,885	92.1
平成13年度 （2001）	3,631	1,672	5,303	108.6
平成14年度 （2002）	3,603	1,708	5,311	100.2
平成15年度 （2003）	3,610	1,638	5,248	98.8
平成16年度 （2004）	3,501	1,566	5,067	96.6
平成17年度 （2005）	3,259	1,584	4,843	95.6
平成18年度 （2006）	3,305	1,560	4,865	100.4

